

日本温泉科学会第74回大会案内（第2報） および大会日程の延期のお知らせ

第74回大会委員長 大河内正一

新型コロナの厳しい現状を踏まえて、先の温泉科学会誌の大会案内第1報（70巻，4号，p.266）でお知らせした第74回大会（9月13日～16日）の開催会期を，下記の通り11月に延長します。それにともない，大会日程も変更となります。皆様には，大変ご迷惑をお掛けしますが，ご了解いただければと思います。

1. 会 期：2021(令和3)年11月15(月)～18(木)

2. 会 場：草津温泉ホテルヴィレッジ

住所：〒377-1793 群馬県吾妻郡草津町大字草津 618 番地

TEL：0279-88-3232，FAX：279-88-4513，URL：<https://www.hotelvillage.co.jp>

3. 日 程

8月23日(月)：研究発表申込締め切り（資料1：一般講演申込書参照）

9月27日(月)：研究発表講演要旨締め切り（資料2：講演要旨記載例参照）

10月4日(月)：大会参加申込締め切り（資料3：大会参加申込書参照）

11月15日(月)～16日(火)：一般講演（口頭・ポスター），特別研究発表，各種委員会，他

11月17日(水)：温泉のユネスコ登録シンポジウム

〔会場：草津音楽の森国際コンサートホール〕

11月18日(木)：エクスカーション

4. 研究発表申込み

1) 一般講演希望者は資料1の一般講演申込書に必要事項をご記入の上，8月23日(月)までに，大河内正一宛へ電子メール（okouchi@hosei.ac.jp）で申し込みください。発表者が連名の場合には，発表者氏名の前に○印をつけ，演者だけが申し込んでください。

2) 講演申込者は，資料2の講演要旨書式にしたがって講演要旨を作成し，9月27日(月)までに，電子メール（okouchi@hosei.ac.jp）で大河内正一宛にお送りください。

3) 一般講演申込書（資料1），および講演要旨書式（資料2）は，学会ホームページ（<http://www.j-hss.org/>）よりダウンロードできます。

4) 大会事務局は以下の通りです。

住所：〒371-0026 群馬県前橋市大手町 2-1-1

群馬会館3階，群馬県温泉協会 日本温泉科学会第74回大会事務局

E-mail：gunma-spa@sky.plala.or.jp，TEL・FAX：027-221-9050

5. 大会参加申込

大会参加希望者は資料3の大会参加申込書に必要事項をご記入の上、10月4日(月)までに電子メールで大会事務局 (gunma-spa@sky.plala.or.jp) までお送りください。参加費用は申込と同時に以下の指定口座にお振込みください。

振込先：

群馬銀行県庁支店 (店番号 103) 普通口座 口座番号：0638350

振込先名義：シヤ) グンマケンオンセンキョウカイ ((一般社団法人)群馬県温泉協会)

大会参加申込書(資料3)は、学会ホームページ (<http://www.j-hss.org/>) よりダウンロードできます。

6. 温泉のユネスコ登録シンポジウム (11月17日(水))

これまで富士山、および和食がユネスコに登録され、日本中が大いに盛り上がりました。以来今日まで8年経過しますが、日本が誇る温泉がユネスコに登録されない方が不思議です。しかし、2018年12月、温泉の無形文化遺産登録を目指す協議会の発足式が群馬県庁で開催され、やっと温泉のユネスコ登録に向けて動きだしました。しかし、この2年間に渡るコロナ下で、温泉も含めて大きな打撃を受け、大変厳しい状況が続いています。温泉だけでなく日本中を元気にするためにも温泉のユネスコ登録を、推進し応援できればと思います。

そこで、温泉科学会第74回大会開催に併せて温泉のユネスコ登録シンポジウムを、日本の温泉を代表する草津温泉で開催することで、より一層の温泉のユネスコ登録の推進強化が図れるものと期待しています。さらには、温泉のユネスコ登録は日本経済および地域活性化へも大きく貢献できると思われます。このような趣旨で、シンポジウム(草津音楽の森国際コンサートホール)を開催します。プログラム内容は、以下の通りです。

-
- 10:00～「温泉文化の無形文化遺産登録に向けて」 熊倉浩靖(高崎商科大学特任教授)
- 11:00～「和食は、何故ユネスコ登録が可能となったのか？」 宮田繁幸(文化審議会無形文化遺産部会委員、東京福祉大学特任教授)
- 13:00～「古代ローマと日本の温泉文化」 ヤマザキマリ(漫画家、随筆家)
- 14:00～「温泉文化と温泉の未来」 星野佳路(星野リゾート代表)
- 15:00～「温泉入浴で皮膚は何を考え、何を感じるのか？」 傳田光洋(皮膚科学研究者、明治大学MIMS研究員)
- 16:00～16:55 パネルディスカッション(温泉各関係協会、団体など)
-

なお、講演者、講演時間、講演テーマ、方法などの変更がある場合がございますので、あらかじめご了承下さい。

7. 温泉のユネスコ登録シンポジウム (11/17(水)) での昼食

シンポジウム開催会場の草津音楽の森国際コンサートホールから飲食店まで、かなり距離があることから、昼食弁当（お茶付き、1,000円）の事前申込みをお勧めします。（大会参加申込書を参照）

8. 懇親会

懇親会は、11月17日(水)のシンポジウム終了後の18～20時に行います。

会場：草津温泉ホテルヴィレッジ内レストラン

参加費：8,000円（一般）、4,000円（学生） ※税込み

9. 宿泊

各自で宿泊の予約をお願いします。なお、草津温泉旅館協同組合の連絡先等は、以下の通りになります

TEL：0279-88-3722, FAX：0279-88-3183, URL：<https://www.yumomi.net>

また、大会の会場となるホテルヴィレッジの宿泊料金を参考のため以下に示します。本学会参加者向け割引料金（1泊朝食付税込み1名分料金）として、

シングル : 13,000円

ツイン : 9,500円

3～5名1室利用 : 9,500円

学生料金 : 前記料金からいずれも2,000円引いた料金。

また、昼食は1,500円、夕食はbuffet 4,180円、和食または洋食コース5,500円です。

なお、草津温泉の他の旅館・ホテルに宿泊予約する際に、学会参加者と申し出することで、旅館・ホテルで異なりますが、割引料金が適用されます。

10. エクスカーション

四万・伊香保温泉コース（定員20名（最小定員15名））：費用7,000円

9:00	草津温泉発（暮坂峠経由）
10:20～12:10	四万温泉（奥四万ダム(車中見学)）・積善館（見学説明・昼食（※入浴又は街歩き））
13:30～14:40	伊香保温泉（見学説明 河鹿橋・2号源泉・飲泉所・伊香保神社・石段街(小間口)）
16:00	高崎駅着

※オプション：積善館での入浴（1,200円：現地払い）

四万および伊香保温泉グッズ、ぐんまちゃんのプレゼント

11. 温泉科学会特別草津温泉夜景ツアー（無料）

■開催日：2021年11月15日(月)および16日(火)

時 間：19:00～20:30

募集定員：各16名（事前予約制）

集合時間：18:50

集合場所：湯畑前「熱乃湯」

※参加者には草津温泉オリジナルグッズをプレゼント。

※ホテルヴィレッジから送迎バスあり：ホテルヴィレッジ発 18:40／湯畑発 20:40.

※ホテルヴィレッジ以外にご宿泊の方は、直接「熱乃湯」へお越しください。

■行 程：下記のとおり

- ・19:00～ ツアーの概要説明（5分）：ツアーのスケジュール、注意事項の説明。
- ・19:05～ ゆもみ体験（10分）：熱乃湯の概要説明と湯もみ体験
- ・19:15～ 熱乃湯からの夜景観賞（10分）：
 普段は立ち入り出来ない2階ベランダからの夜景観賞
- ・19:25～ 湯畑散策（20分）：湯畑や草津温泉の歴史などの説明
- ・19:45～ 移動（15分）：
- ・20:00～ 西の河原公園（15分）：西の河原公園の説明と散策
- ・20:15～ 移動（15分）
- ・20:30～ 解散（熱乃湯前）

※送迎バス：湯畑発（20:40）～ホテルヴィレッジ

■参加方法：日本温泉科学会会期中、会場にて「参加申込デスク」を設置いたします。

受付時間 10:00～15:00. ※募集定員になり次第、受付を終了します。

12. 会場までの交通案内

草津温泉への交通案内は、以下のアドレスを参照して下さい。

<https://www.kusatsu-onsen.ne.jp/access/>

草津温泉のタウンマップは、以下のアドレスを参照して下さい。

https://www.kusatsu-onsen.ne.jp/pamphlet/06_Map.pdf

なお、草津温泉バスターミナルから、大会会場のホテルヴィレッジまでは、通常のホテル送迎バス（30分毎、約5分）に加え、バスの増便を予定しています。

また、温泉のユネスコ登録シンポジウム（11月17日(水)）会場の草津音楽の森国際コンサートホールへは、大会会場のホテルヴィレッジから約5.7Km、草津温泉バスターミナルから約4.1Km離れていますので、送迎バスを検討しています。